



2025 年 12 月 26 日
農林中央金庫

オーナーシップ・ワークス・ジャパンへの参画について

農林中央金庫（代表理事理事長：北林 太郎）は、従業員オーナーシップ・プログラム¹を推進する一般社団法人オーナーシップ・ワークス・ジャパンに参画したことをお知らせいたします。

オーナーシップ・ワークス・ジャパンは、従業員オーナーシップ・プログラムの普及推進を目指す米国の NPO 法人「Ownership Works」が、日本で設立した初の海外拠点です。企業の成長に貢献した従業員が、その成果を企業価値への持分として共有し、経済的な利益を得られる仕組みを広げることで、企業と従業員がともに繁栄する社会の実現を目指しています。

農林中央金庫では、中期ビジョンにおける 2030 年のありたい姿の 1 つに「地球環境・社会・経済へのインパクト創出」を掲げるなか、企業価値の向上ならびに社会インパクト創出（従業員エンゲージメントの向上、所得格差の是正）を目指すオーナーシップ・ワークス・ジャパンの取組みに賛同し、今般、参画を決定いたしました。本参画を通じて、日本における従業員オーナーシップ文化の普及推進と、企業・投資家・従業員がともに成長を分かちあえる社会の実現に向けて貢献して参ります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 経営企画部 広報コミュニケーション班
（藏方・丹羽） Tel : 03-6362-7172

¹ 企業価値の向上を従業員と分かちあうことで、従業員の主体性やエンゲージメントの向上等を図り、企業の持続的成長を目指す取組み。

農林中央金庫コメント：

当金庫は、私たちのパーパス（存在意義）である「持てるすべてを「いのち」にむけて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」の実現に向けて環境・社会課題の解決を通じ、農林水産業、そして社会全体が持続可能なものとなるようにサステナブル経営を推進しています。

今回参画したオーナーシップ・ワークス・ジャパンの取組みは、日本企業における従業員エンゲージメントの向上や賃金格差の是正を促進し、その持続可能な成長をサポートするもので、労働環境や不平等といった社会課題の解決、ひいてはパーパスの実現に資するものと考えています。

当金庫は今後も環境・社会課題の解決に資する投融資やステークホルダーとのパートナーシップ構築等に積極的に取り組んでまいります。

オーナーシップ・ワークスコメント：

農林中央金庫がオーナーシップ・ワークス・ジャパンに参画されることを心より光栄に思います。同金庫のサステナブル経営への取り組みと、企業と従業員がともに成長し、豊かさを分かち合うという理念は、私たちの掲げるオーナーシップ文化の推進という使命と深く通じ合うものです。従業員オーナーシップ・プログラムは、企業の持続的な成長を促し、従業員が資産を形成し、より強靱で包摂的な経済と社会の実現に貢献する力を持っています。